

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [国語]

東松山市立松山第二小学校

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33) - R6レベル9-B(26) = 伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R5小4 レベル (平均)	R6小5 レベル (平均)	R7小6 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	678	45,237	59.3	6-C	6-B	7-C	2
東松山市教育委員会	11	710	57.6	5-A	6-B	7-C	2
東松山市立松山第二小学校	1	54	55.7	5-B	6-C	6-A	2

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率		
			埼玉県	東松山市教育委員会	東松山市立松山第二小学校
教科の領域等	言葉の特徴や使い方	15	70.0	68.3	66.9
	情報の扱い方、我が国の言語文化	2	69.9	67.5	66.7
	話すこと・聞くこと、書くこと	5	49.9	47.0	41.9
	読むこと	9	44.2	43.4	42.2
評価の観点	知識・技能	17	70.0	68.2	66.9
	思考・判断・表現	14	46.3	44.7	42.1
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-	-
問題形式	選択式	23	62.3	60.7	59.1
	短答式	7	51.9	49.9	47.9
	記述式	1	41.3	39.2	31.5

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		東松山市教育委員会		東松山市立松山第二小学校		困難度レベル
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと、書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
1	同訓異字の中から文脈に合うものを選択する	文脈に即して漢字を正しく使う	○				○					64.6	0.1	65.9	0.0	63.0	0.0	8-C	
2	同じ読みの漢字の中から文脈に合うものを選択する	同音の漢字のそれぞれの意味を理解し、文脈の中で正しく使う	○				○					95.0	0.0	94.2	0.0	98.1	0.0	3-A	
3	漢字の読みを入力する(訓)	文脈に即して漢字を正しく読む	○				○			○		87.6	1.0	89.3	1.5	94.4	0.0	5-C	
4	熟語の漢字の組み合わせの説明として適切なものを選択する	熟語の構成を理解する	○				○					77.4	0.1	75.9	0.0	74.1	0.0	6-A	
5	同じ意味で使われている言葉を4つの中から選択する	多義語について異なる意味を理解する	○				○					85.2	0.1	83.9	0.0	88.9	0.0	5-B	
6	類義語と対義語を選択する	類義語・対義語を理解する	○				○					65.3	0.1	64.4	0.0	53.7	0.0	7-B	
7	いろいろな意味を持つ漢字の中で同じ意味で使われている言葉を選択する	多義語について異なる意味を理解する	○				○					60.1	0.1	59.4	0.0	61.1	0.0	7-A	
8	文中の空欄に当てはまる適切な語を選択する	語の意味を理解し、適切に使う	○				○					55.0	0.2	53.7	0.1	57.4	0.0	8-B	
9	文中の空欄に当てはまる適切な呼応の副詞を選択する	呼応の副詞を理解し、適切に使う	○				○					88.4	0.0	86.1	0.0	90.7	0.0	4-A	
10	文の主語を抜き出して入力する	文の構成を理解する	○				○					30.1	2.3	24.9	2.4	13.0	1.9	9-B	

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [国語]

東松山市立松山第二小学校

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R5小4 レベル (平均)	R6小5 レベル (平均)	R7小6 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	678	45,237	59.3	6-C	6-B	7-C	2
東松山市教育委員会	11	710	57.6	5-A	6-B	7-C	2
東松山市立松山第二小学校	1	54	55.7	5-B	6-C	6-A	2

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率		
			埼玉県	東松山市教育委員会	東松山市立松山第二小学校
教科の領域等	言葉の特徴や使い方	15	70.0	68.3	66.9
	情報の扱い方、我が国の言語文化	2	69.9	67.5	66.7
	話すこと・聞くこと、書くこと	5	49.9	47.0	41.9
	読むこと	9	44.2	43.4	42.2
評価の観点	知識・技能	17	70.0	68.2	66.9
	思考・判断・表現	14	46.3	44.7	42.1
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-	-
問題形式	選択式	23	62.3	60.7	59.1
	短答式	7	51.9	49.9	47.9
	記述式	1	41.3	39.2	31.5

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		東松山市教育委員会		東松山市立松山第二小学校		困難度レベル
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと、書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
11	被修飾語を選択する	修飾・被修飾の関係を理解する	○				○						56.3	0.2	53.8	0.0	44.4	0.0	7-A
12	被修飾語を選択する	修飾・被修飾の関係を理解する	○				○						61.7	0.2	57.2	0.0	51.9	0.0	7-B
13	指示語の示す内容を文章中から抜き出して入力する	指示語の役割を理解する	○				○			○			83.2	1.4	79.4	1.4	79.6	1.9	6-C
14	適切な接続語を選択する	接続語の働きを理解する	○				○			○			79.9	0.0	79.7	0.0	79.6	0.0	6-C
15	文中の言葉を例にならって適切な敬語に直して入力する	敬語の種類(謙譲語)を正しく理解し適切に使う	○				○			○			60.3	4.6	56.1	6.6	53.7	5.6	7-C
16	文中に当てはまる適切な慣用句の一部を選択する	慣用句の意味を理解し、適切に使う		○			○			○			89.1	0.1	89.7	0.0	92.6	0.0	5-C
17	辞書の使い方として適切になるように語を選択する	辞書の使い方を理解する		○			○			○			50.7	0.5	45.2	0.7	40.7	1.9	7-A
18	語句の意味についての文章に当てはまる言葉の適切な組み合わせを選択する	文章全体の展開を考えて文章を完成させる			○		○			○			54.3	0.3	51.1	0.4	57.4	0.0	7-A
19	特定の意味になるように読点を打つべき位置を選択する	文の意味が明確になるように推敲をする			○		○			○			55.0	0.2	51.0	0.0	38.9	0.0	7-A
20(1)	物語中の出来事に対する考え方を読み取り、設問文に当てはまる適切な言葉を抜き出して入力する	物語中に描かれている登場人物の考えを読み取る				○	○			○			58.8	4.2	61.7	3.8	57.4	3.7	6-B
20(2)	文章の表現について、同義の表現を文中から抜き出して入力する	情景描写を正しく読み取る				○	○			○			34.5	13.0	31.0	14.2	31.5	20.4	9-C
20(3)	登場人物の心情の説明として適切なものを選択する	物語の登場人物の心情を読み取る				○	○			○			65.3	1.1	63.1	0.7	63.0	0.0	7-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [国語]

東松山市立松山第二小学校

- ・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
- ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R5小4 レベル (平均)	R6小5 レベル (平均)	R7小6 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	678	45,237	59.3	6-C	6-B	7-C	2
東松山市教育委員会	11	710	57.6	5-A	6-B	7-C	2
東松山市立松山第二小学校	1	54	55.7	5-B	6-C	6-A	2

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率		
			埼玉県	東松山市教育委員会	東松山市立松山第二小学校
教科の領域等	言葉の特徴や使い方	15	70.0	68.3	66.9
	情報の扱い方、我が国の言語文化	2	69.9	67.5	66.7
	話すこと・聞くこと、書くこと	5	49.9	47.0	41.9
	読むこと	9	44.2	43.4	42.2
評価の観点	知識・技能	17	70.0	68.2	66.9
	思考・判断・表現	14	46.3	44.7	42.1
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-	-
問題形式	選択式	23	62.3	60.7	59.1
	短答式	7	51.9	49.9	47.9
	記述式	1	41.3	39.2	31.5

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等			評価の観点			問題形式			埼玉県		東松山市教育委員会		東松山市立松山第二小学校		困難度レベル
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと、書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	
20(4)	登場人物の考え方を説明しているものとして適切なものを選択する	登場人物の言動を通して、考え方を読み取る				○						48.9	1.2	49.4	1.1	59.3	0.0	8-C
21(1)	筆者がことわざを引用して伝えたかったことを説明した文章の空欄に入る言葉を抜き出して入力する	文章の構造をとらえ、要点を理解する				○				○		8.8	10.5	6.8	10.3	5.6	14.8	9-A
21(2)	動画を見て、文中のどの事象を説明しているかを選択する	文章に書かれている複数の事象を整理しながら理解する				○						25.9	3.5	25.1	2.1	20.4	3.7	9-A
21(3)	文中で述べられている事象について正しく説明されているものを選択する	文章の内容を理解する				○						63.7	1.9	62.5	2.0	63.0	3.7	7-B
21(4)	指示語が指す内容を選択する	文章全体の構造を踏まえて内容を理解する				○						51.9	2.3	51.0	2.4	50.0	5.6	8-C
21(5)	文章の構造を説明しているものを選択する	文章の構成を理解する				○						40.4	2.6	39.9	2.3	29.6	5.6	8-A
22(1)	話し合いの中で、資料をどのように活用したか説明しているものを選択する	資料を用いた話し合いの進め方を理解する				○						68.9	2.8	68.6	2.0	61.1	3.7	6-A
22(2)	2か所の発言の仕方の共通点について説明した文の空欄に当てはまる語句を選択する	話し合いにおける反対意見の述べ方を理解する				○						29.9	4.7	25.1	3.2	20.4	7.4	9-B
22(3)	話し合いの内容をふまえ、デザイン案を選択し、それを選んだ理由を具体的に入力する	根拠を明確にして自分の考えを具体的に書く				○						41.3	10.3	39.2	9.4	31.5	20.4	8-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]

東松山市立松山第二小学校

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R5小4 レベル (平均)	R6小5 レベル (平均)	R7小6 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	678	45,218	52.4	5-C	5-B	6-C	2
東松山市教育委員会	11	709	51.1	5-C	5-B	6-C	2
東松山市立松山第二小学校	1	54	43.3	4-A	5-C	5-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率		
			埼玉県	東松山市教育委員会	東松山市立松山第二小学校
教科の領域等	数と計算	13	59.0	58.0	49.4
	図形	8	43.9	41.4	34.7
	変化と関係	7	54.5	54.0	48.1
	データの活用	5	45.7	44.4	34.4
評価の観点	知識・技能	24	53.8	52.7	43.7
	思考・判断・表現	9	48.6	46.8	42.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-	-
問題形式	選択式	18	53.0	51.5	44.9
	短答式	14	53.2	52.3	42.9
	記述式	1	31.2	26.5	22.2

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		東松山市教育委員会		東松山市立松山第二小学校		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
1(1)	小数のかけ算の計算をする	小数の乗法の計算ができる	○				○				○			69.0	0.9	67.6	0.3	51.9	0.0	5-A
1(2)	小数のわり算の計算をする	小数の除法の計算ができる	○				○				○			68.9	5.7	68.5	5.8	70.4	5.6	5-A
1(3)	商がわられる数よりも大きくなるものを選ぶ	除数が1より小さい時に、商がわられる数よりも大きくなることを理解している	○				○			○				57.2	0.8	58.3	0.3	46.3	1.9	6-A
1(4)	分母が異なる分数の減法の計算をする	異分母の分数の減法の計算ができる	○				○				○			47.8	2.1	48.5	1.7	42.6	1.9	7-C
1(5)	分母が異なる分数の加法の式で、あてはまる数字を答える	分母と分子を用いて表現された分数の意味や大きさについて理解している	○					○			○			60.5	5.5	59.2	6.1	46.3	11.1	6-B
2(1)	示された分数の中から、1/3より大きいものを選ぶ	分数の相等及び大小について理解している	○				○				○			60.1	1.3	54.3	0.8	40.7	3.7	6-A
2(2)	小数の10倍の数と1/10の数を選ぶ	小数の10倍、1/10の大きさを求めることができる	○				○				○			82.4	0.3	82.8	0.1	83.3	0.0	4-A
2(3)	2つの数の公約数を選ぶ	公約数の意味について理解している	○				○				○			38.2	2.1	35.8	2.3	29.6	5.6	7-A
2(4)	小数と等しい大きさの分数を選ぶ	小数を分数に直す方法を理解している	○				○				○			42.0	0.7	34.8	0.4	18.5	1.9	7-B

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]

東松山市立松山第二小学校

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R5小4レベル(平均)	R6小5レベル(平均)	R7小6レベル(平均)	令和6年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	678	45,218	52.4	5-C	5-B	6-C	2
東松山市教育委員会	11	709	51.1	5-C	5-B	6-C	2
東松山市立松山第二小学校	1	54	43.3	4-A	5-C	5-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率		
			埼玉県	東松山市教育委員会	東松山市立松山第二小学校
教科の領域等	数と計算	13	59.0	58.0	49.4
	図形	8	43.9	41.4	34.7
	変化と関係	7	54.5	54.0	48.1
	データの活用	5	45.7	44.4	34.4
評価の観点	知識・技能	24	53.8	52.7	43.7
	思考・判断・表現	9	48.6	46.8	42.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-	-
問題形式	選択式	18	53.0	51.5	44.9
	短答式	14	53.2	52.3	42.9
	記述式	1	31.2	26.5	22.2

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		東松山市教育委員会		東松山市立松山第二小学校		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
3(1)	答えが分数になる整数のわり算を適用する文章問題を解く	答えが分数になる整数の除法の計算ができる	○				○				○			37.6	4.5	38.2	4.1	29.6	5.6	7-B
3(2)	数直線の図で、数値を正しく表したものを選ぶ	小数の除法の意味を理解している	○				○				○			79.3	0.8	80.4	0.4	77.8	0.0	5-C
3(3)	文章を読み、最小公倍数を利用して時刻を求める	最小公倍数の意味について理解している	○				○				○			44.6	14.9	45.6	16.1	38.9	18.5	7-B
3(4)	異なる分母の分数の加法の式で、通分するときの乗数を答える	分数の通分について理解している	○				○				○			80.0	2.6	80.0	2.0	66.7	1.9	5-C
4(1)	与えられた辺の長さや角の大きさの中で、合同な三角形をかきことができるものを選ぶ	合同な三角形のかき方を理解している		○			○				○			38.4	1.6	35.0	1.0	24.1	0.0	7-A
4(2)	三角形の面積を求めるための底辺と高さを選ぶ	三角形の面積を求めるための底辺と高さを理解している		○			○				○			63.9	2.3	62.8	2.4	51.9	3.7	6-C
4(3)	平行四辺形の求積公式を導く過程を説明した正しい文を選ぶ。動画を用いる	平行四辺形の求積公式の導出の仕方を理解している		○			○				○			46.3	2.1	44.3	2.1	44.4	3.7	7-A
4(4)	2つの数量の関係について、比例していないものを選ぶ	比例の関係について理解している			○		○				○			87.0	1.0	89.6	0.8	87.0	5.6	4-B
4(5)	円柱の側面の展開図の横の長さを底面の円周として求める	円柱について、側面の展開図の横の長さと底面の円周の長さが等しいことを理解している		○			○				○			47.3	5.1	43.6	6.1	33.3	7.4	7-B
5(1)	比例の関係にある2つの数量について、式に表したものを選ぶ	比例の関係について理解している			○		○				○			76.4	1.2	74.3	1.0	83.3	1.9	5-B
5(2)	一方が定められたときに、割合から他方の分量を求める	割合について理解している			○		○				○			56.0	8.1	56.6	8.7	40.7	13.0	7-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]

東松山市立松山第二小学校

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R5小4 レベル (平均)	R6小5 レベル (平均)	R7小6 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	678	45,218	52.4	5-C	5-B	6-C	2
東松山市教育委員会	11	709	51.1	5-C	5-B	6-C	2
東松山市立松山第二小学校	1	54	43.3	4-A	5-C	5-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率		
			埼玉県	東松山市教育委員会	東松山市立松山第二小学校
教科の領域等	数と計算	13	59.0	58.0	49.4
	図形	8	43.9	41.4	34.7
	変化と関係	7	54.5	54.0	48.1
	データの活用	5	45.7	44.4	34.4
評価の観点	知識・技能	24	53.8	52.7	43.7
	思考・判断・表現	9	48.6	46.8	42.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-	-
問題形式	選択式	18	53.0	51.5	44.9
	短答式	14	53.2	52.3	42.9
	記述式	1	31.2	26.5	22.2

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		東松山市教育委員会		東松山市立松山第二小学校		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
5(3)	台形の面積を三角形や平行四辺形の面積の公式を使って考え、面積の組み合わせとして正しいものを選ぶ	台形の面積の求め方を考えている	○				○			○			42.1	3.8	39.6	4.1	35.2	3.7	7-C
6(1)	台形を平行四辺形に変形させ、その図形の底辺と高さを求める。動画を用いる	台形と平行四辺形の性質を理解している	○				○			○			54.7	4.0	50.2	3.1	51.9	3.7	6-A
6(2)	円周の長さから直径の長さを調べる	直径と円周の長さの関係を理解し、円周の長さをもとに直径の長さを求めることができる	○				○			○			40.7	14.2	40.1	13.3	27.8	25.9	7-A
6(3)	単位量当たりの大きさを比べて、適切なものを選ぶ	単位量あたりの大きさについて理解している		○			○			○			42.4	3.6	44.4	2.8	44.4	3.7	7-B
6(4)	円周の長さが直径の長さの何倍かを求める	円周率の定義について理解している	○				○			○			17.6	6.1	16.1	5.5	9.3	7.4	9-C
7(1)	基準量と比較量から割合を求める	数量の関係を把握し、基準量と比較量から割合を求める式の演算決定をすることができる			○		○			○			39.8	13.8	37.4	13.8	16.7	20.4	8-C
7(2)	2つの数量の関係を表している図を選ぶ	場面と図とを関連付けて、2つの数量の関係を理解している			○		○			○			48.7	6.0	48.9	6.5	42.6	11.1	7-B
7(3)	条件に適するグラフを選ぶ	円グラフ・折れ線グラフ・棒グラフの使い方について理解している				○	○			○			69.8	5.9	68.8	7.3	57.4	13.0	5-A
8(1)	平均から、全体の量を求める	平均の意味を理解している				○	○			○			71.8	11.0	71.4	11.0	64.8	16.7	5-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]

東松山市立松山第二小学校

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
 ・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
 (例) R7レベル11-A(33)－R6レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R5小4 レベル (平均)	R6小5 レベル (平均)	R7小6 レベル (平均)	令和6年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	678	45,218	52.4	5-C	5-B	6-C	2
東松山市教育委員会	11	709	51.1	5-C	5-B	6-C	2
東松山市立松山第二小学校	1	54	43.3	4-A	5-C	5-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率		
			埼玉県	東松山市教育委員会	東松山市立松山第二小学校
教科の領域等	数と計算	13	59.0	58.0	49.4
	図形	8	43.9	41.4	34.7
	変化と関係	7	54.5	54.0	48.1
	データの活用	5	45.7	44.4	34.4
評価の観点	知識・技能	24	53.8	52.7	43.7
	思考・判断・表現	9	48.6	46.8	42.4
	主体的に学習に取り組む態度	0	-	-	-
問題形式	選択式	18	53.0	51.5	44.9
	短答式	14	53.2	52.3	42.9
	記述式	1	31.2	26.5	22.2

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		東松山市教育委員会		東松山市立松山第二小学校		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
8(2)	平均を求めることで、花の個数を予想する	平均を求めることで、全体の量を予測できることを理解している				○	○			○			25.4	18.8	25.0	19.6	18.5	31.5	9-C
9(1)	円グラフから読み取れることを選ぶ	円グラフの特徴とその使い方を理解している				○	○			○			28.7	9.5	26.9	10.3	16.7	22.2	8-B
9(2)	2つの帯グラフを比較してわかることを選ぶ	複数の帯グラフを比べることができる				○	○			○			32.7	12.9	29.8	13.3	14.8	27.8	8-C
9(3)	速さと長さからかかる時間を求めて、日常の事象を解決する	日常の事象に関する問題を、単位量あたりの考えを用いて解決することができる			○		○			○			31.2	19.9	26.5	22.1	22.2	42.6	7-C